

平成27年度 第1回大阪府立金岡高等学校 学校協議会 議事録

日 時：平成27年7月16日（木）10:30～14:00

場 所：大阪府立金岡高等学校 体育館・会議室・校長室

① 校長挨拶

② 出席委員・事務職員紹介

委 員：○上林 正博 氏（委員長）

○中井 仁美 氏（学校関係者・後援会会長）

○西川 亘 氏（学校関係者・同窓会会長）

○卜部 啓一 氏（地域中学代表・金岡南中学校校長）

○森口 三枝 氏（保護者代表・後援会会長）

事務局：○和栗 隆史 ○川崎 清剛 ○綾井 俊行 ○古城 健

○福田 久幸 ○加藤 一樹 ○栗須 義光 ○碓井ひとみ

○安藤 洋平 ○眞山 美香

③ 見 学

◎新・教育課程「探究（笑育）」（10:40～12:30、本校体育館）

——第7回 7月16日（木）3・4時間目（10:40～12:30）成果発表会——

○本校は、松竹芸能株式会社（本社大阪府中央区、代表取締役社長：井上貴弘）と協同で、「総合的な学習の時間」を活用した日本初の新・教育課程「探究（笑育）」をスタート。4月30日の第1回目の授業を皮切りに、1学期は合計7回の授業を企画。第1回～前回まで、「自分史」をテーマに漫才を作り、クラスで披露しあい、各クラスの代表を選出するなど、本格的な「アクティブ・ラーニング」授業をクラス単位で展開。

協議会当日は、課題発見力・思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力、さらに、さまざまな知識や技能を総動員して協働で問題解決にあたることができる汎用的能力（ジェネリック・スキル）を発揮して、生徒と本校教員が果敢にチャレンジしてきた「自分史」漫才を披露する場として成果発表を開催。各委員・来賓各位より好評を得る。

④ 報 告（配布書類関係）

- ア. 今年度の学校行事
- イ. 進路指導関係の報告
- ウ. 平成27年度選抜入試について

⑤ 学校経営計画について

I、全体について

- ・本校は、「21世紀型スキル（汎用的能力＝ジェネリックスキル）」を磨くためのトレーニングセンターをめざす。
- ・全教員が「アクティブラーニング」にチャレンジ（全教員の授業改革）
- ・ICT機器の積極的活用を
学習支援型図書室ラーニング・コモンズ等の整備
全クラスルームにプロジェクター設置→授業での積極的活用を奨励
- ・言語技術に関して
校内ビブリオバトル（知的書評合戦）の定期開催。
生徒の言語技術向上を図るとともに、地区大会・全国大会での入賞をめざす。→関係機関との連携等
- ・新教育課程「探究（笑育）」（H27年度新入生より通年で展開。）

II、委員より

- ・全国的な動きとして、授業形態がこれまでの知識詰め込み型一斉授業から生徒一人ひとりが主体的に授業に関わる「アクティブラーニング」の形態に移りつつある。大阪は取組みが遅れているようだが、視野の広い校長の手腕で、金岡高校の「授業革命」を成功してもらいたい。
- ・「アクティブラーニング」を先進的に取り組んでいる高校に、各教科の若い先生を見学に行かせてください。
- ・若い先生とベテランの先生が、うまく連携することが学校全体の活性化にとって不可欠なのは。
- ・図書室利用者数が昨年比で倍増。高校生全国平均1ヶ月1.7冊のところを金岡高校は3.04冊で上回ったことはすばらしい。
- ・今後のビブリオバトルにおける金岡高校の活躍が楽しみ。

⑥ 安心・安全について（アスベスト関係）

- ・アスベスト除去工事（第1期）は7月初旬～8月末

⑦ 校長挨拶